

## 止められるか！！ 猪の瀬戸湿原の森林化



### 城島川西側と植林地の間で森林化の傾向が顕著（2010. 5. 30南平台から）

最近の猪の瀬戸湿原がどれくらい森林化しているのか、この目で確認しようと5月30日湿原南側の南平台（標高1216m）に登りました。

5月晴れの好天に恵まれて、川野代表、渡辺新十郎、児玉清一郎、小田毅、内田桂、定松亨、波多野英哲、井上千鳥、梅木政宣、藤内広三の各氏とNPO環境フォーラムの女性3名の13名が頂上を目指しました。

山頂は、ミヤマキリシマが開花して見ごろを迎えていましたが猪の瀬戸湿原の全景は写真のとおりです。

私たちの刈り取り実験区や城島川の氾濫原などが明瞭に確認できました。さらに、昔の森林境界から湿地へ向かって森林化している状況をつぶさに見ることができました。このままでは湿地の消滅も時間の問題ではないかと危惧されます。

微力ではあっても、会員の手による樹木の除去活動に頼らざるを得ません。

今年は生物多様性条約締約国会議（COP10）が名古屋で開催されます。私たちも、多様な湿原生物の保全に向けて頑張っていきましょう。



南平台山頂にて